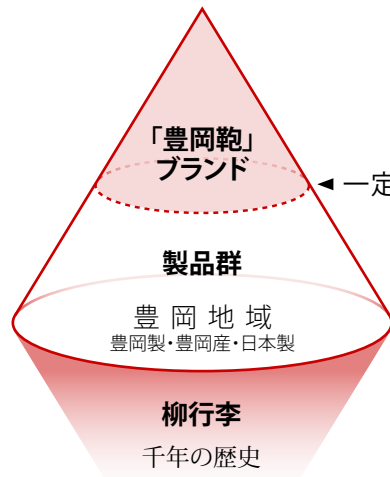


# 1. 「豊岡鞆」地域ブランドの解説(目的、共有財産、コンセプト)

## ■「豊岡鞆」地域ブランドとは

豊岡市で作られた鞆は「豊岡産」「豊岡製」「日本製」など呼ぶことができます。それら豊岡産の鞆の中でも、兵庫県鞆工業組合が定めた基準を満たす企業によって生産され、審査に合格した製品を「豊岡鞆」と認定しています。「豊岡鞆」は、2006年11月10日に特許庁に地域団体商標として認定された兵庫県鞆工業組合の登録商標です。



### ・商標の権利者

「豊岡鞆」は、兵庫県鞆工業組合の登録商標です。

### ・商標使用の企業条件

兵庫県鞆工業組合の組合員であり、かつ「豊岡鞆」地域ブランドマニフェストに署名して内容を遵守する企業。

### ・商標使用の製品条件

兵庫県鞆工業組合「豊岡鞆」地域ブランド委員会が製品基準に基づき審査し、合格の認定を与えた製品。

## ■豊岡は、千年の伝統をもつ鞆の産地です

「鞆の街 豊岡」は、奈良時代から始まる柳細工を起源とし、江戸時代に柳行李生産の隆盛をむかえ、大正以降はその伝統技術と流通経路を基盤に、新素材への挑戦とミシン縫製技術の導入により鞆の生産地となりました。今日では、トータルファッションの重要アイテムとしての鞆・バッグの産地、「日本製の鞆」を生産する拠点として全国から注目を集めています。

## ■「豊岡鞆」地域ブランドをつくる目的

兵庫県鞆工業組合が地域団体商標(地域ブランド)を取得した目的は、「鞆の生産地」としての豊岡の認知度を全国的に高め、各企業の製品の売上げ増加と地場産業の成長・発展をめざすことにあります。優れた製品を「豊岡鞆」と認定することでお客様に安心してご使用頂き、また各企業は自社ブランドと併用して「豊岡鞆」という地域ブランドを持つことにより、自社製品への信用をより高く維持することができるようになります。

## ■地域の共有財産

「豊岡鞆」地域ブランドは、兵庫県鞆工業組合と各企業、そして地域の共有財産です。一つの企業だけで事業を推進するのではなく、地域の共有財産として兵庫県鞆工業組合を中心にして「豊岡鞆」地域ブランドを育てることで、その価値を高めていきます。そして、「豊岡鞆」地域ブランドを“豊岡市を代表する地場産業”として全国の消費者に向けてPR・発信していきます。

## ■「豊岡鞆」地域ブランドのコンセプト

“豊岡で生まれ ものづくりの長い歴史と  
職人の技術が生んだ 優れた鞆を消費者に安心して使って頂く”